

第14回色材IT(インクジェットテクノロジー)講座

主催 (社)色材協会

趣旨 毎年、聴講者の方々から好評を頂いている「色材IT(インクジェットテクノロジー)講座」を本年も下記の通り開催いたします。第14回目を迎えます今回は、9月にPrint2017で発表されたMemjetの次世代ヘッド、産業用途への積極的な展開を図っているXaarjetのヘッドの技術者の方々を招聘し、ご講演をいただきます。また、インクの機能性付与に应用可能な新規材料にも注目し、機能性材料研究の権威の方々のご講演を頂きます。さらに従来通り、解析技術、インクジェット技術の産業用途への応用展開等につきましても、最前線で活躍されている講師の方々よりご講演をいただきます。

今年もインクジェット最新技術を紹介する本講座への皆様の御参加をお待ちしております。

協賛 (予定) 日本化学会、高分子学会、日本材料学会、日本印刷学会、日本顔料技術協会、紙パルプ技術協会、日本写真学会、日本画像学会、表面技術協会、エレクトロニクス実装学会、材料技術研究協会

日時 平成29年12月7日(木)、8日(金)

会場 日本大学理工学部(駿河台キャンパス)1号館6階 CSTホール 〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台1-8-14
[交通] JR中央・総武線「御茶ノ水」駅 下車徒歩3分、東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 下車徒歩3分
東京メトロ丸の内線「御茶ノ水」駅 下車徒歩5分(受講券に案内図印刷)

受講料 主催・協賛学協会会員29,000円、会員外39,000円、学生会員6,000円、学生会員外9,000円
(聴講料、テキスト代、懇親会費含む・消費税込)

※11月2日(木)までにお申し込みの方には以下の早期割引を適用させていただきます。

早期申込み受講料割引 会員25,000円、会員外35,000円、学生会員4,000円、学生会員外7,000円

※当日までに色材協会に入会されれば会員扱いになります。[正会員(個人名義)年会費9,600円]

※協賛学協会会員の方は会員扱いとなります。所属学協会名、会員No.を明記してお申込下さい。

申込締切 定員(300名)になり次第締め切らせて頂きます。お早めにお申し込み下さい。

申込方法 色材協会ホームページ(<http://www.shikizai.org/>)よりお申込みいただくか、申込書に所定事項を明記しFAXでお送りください。(下記同項目を記入し、E-mailでの申し込みも可)

申込書に記入頂いた個人情報につきましては、(社)色材協会事務局にて厳重に管理いたします。

受講料は請求書到着後に①銀行振込②郵便振替のいずれかで講座当日までにお振込下さい。

銀行口座：三菱東京UFJ銀行 恵比寿支店 普通預金No.1547898 郵便振替口座：00120-7-76423 (社)色材協会

申込先 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 東京塗料会館201号

(社)色材協会 TEL: 03-3443-2811 FAX: 03-3443-3699 E-mail: admin@jscm.or.jp

第14回色材IT講座申込書

受付No.

氏名	所属学協会名	会員No.
勤務先社名	所属部課名	
〒		
所在地		
TEL	FAX	E-mail

※該当事項に○をして下さい。(受講料について、早割り特典があります。※1をご覧ください。)

受講料	・会員 29,000円	払込方法 (請求書を郵送いたします)
	・会員外 39,000円	① 銀行振込 (月 日振込予定)
	・学生会員 6,000円	② 郵便振替 (月 日振込予定)
	・学生会員外 9,000円	

今後開催される色材協会主催講座についてE-mailでの案内を希望しますか(希望する・希望しない)

※1 11月2日(木)までにお申し込みの方には以下の早期割引を適用させていただきます。

早期申込み受講料割引 会員25,000円、会員外35,000円、学生会員4,000円、学生会員外7,000円

(社)色材協会 御中 (FAX 03-3443-3699)

平成29年 月 日

第14回色材 IT(インクジェットテクノロジー)講座

－ プ ロ グ ラ ム －

12月7日(木)

9:30～9:35 開会挨拶

9:40～10:30 「細胞の3次元配置が可能なバイオ 3D プリンター」

(株)リコー 研究開発本部 リコー未来技術研究所 バイオメディカル研究室 室長 田野隆徳 氏

10:35～11:25 「image PROGRAF PRO シリーズを支える最新技術」

キヤノン(株) インクジェットデバイス開発センター 主幹 金子卓巳 氏

11:30～12:20 「Improving print quality in page wide print arrays」

Mr. Thomas J Roetker, Vice President of Engineering, Memjet

13:35～14:05 インクジェット関連展示企業様より製品のご紹介

14:10～15:00 「塗布用金属微粒子インクの特性」

(株)C-INK 代表取締役社長 金原正幸 氏

15:20～16:10 「環動高分子:しなやかなタフポリマーを実現する材料設計戦略」

東京大学 大学院 新領域創成科学研究科 教授 伊藤耕三 氏

16:15～17:05 「壁紙市場におけるデジタル印刷の現状と将来について」

(株)日本 HP ワイドフォーマット事業本部 Scitex&Latex ビジネス本部 大型プリンターエバンジェリスト 霄洋明 氏

17:20～19:20 懇親会

12月8日(金)

9:30～10:20 「溶解度パラメータ(SP 値・HSP 値)の基礎、応用と Hansen 溶解球の利用技術最前線」

関西大学 環境都市工学部 エネルギー環境工学科・プロセスデザイン研究室 教授 山本秀樹 氏

10:25～11:15 「インクジェットプリントを用いた染色衣類の堅ろう性について」

文化学園大学 服装学部 テキスタイル研究室 教授 米山雄二 氏

11:20～12:10 「Inkjet printhead technology for industrial applications」

Dr.Werner Zapka, Manager Advanced Application Technology, Xaarjet ltd

13:20～13:50 インクジェット関連展示企業様より製品のご紹介

13:55～14:45 「インクジェット法を用いた高性能有機TFT開発とロール・ツー・ロール装置への展開」

山形大学 有機エレクトロニクス研究センター 教授 時任静士 氏

15:05～15:55 「家電業界におけるイノベーション

～センシング技術の活用とメイクアップシートのアイデア創出～開発まで～」

パナソニック(株) 全社 CTO 室 技術戦略部 事業創出推進 2 課 課長 川口さち子 氏

16:00～16:50 「メラニン模倣粒子を用いる構造色インク」

千葉大学 大学院工学研究院 共生応用化学コース 准教授 桑折道済 氏

注: プログラム順序、講演タイトル、講師などは最終ではありません。都合により予告なく変更する場合があります。

その際はご了承お願いいたします。